



SDGs(Sustainable Development Goals)は国連の持続可能な開発目標です



## あなたのお買い物は世界を 変える力を持っている

### 商品が手元に届くまでのいろんなこと

チョコレートを食べたことはありますか？ほとんどの方が食べたことがあると思います。でも、チョコレートの生産過程にまつわる様々なことを知っている人は案外少ないかもしれませんね。「作る」と書くと原材料と加工方法をイメージすると思いますが、今日のお話しではもう少し大切なことが関係しているということをお伝えします。何かを作る時に、原材料以外に関係してくるのは、それを作る「人(人権)」と「環境」です。

原材料はパッケージの裏面に記載されています

ですが、商品を作る過程で、例えば子どもが強制的に働かされていたり、材料が余ったからと大量に廃棄されたりなど、そんなことまで私たちが知るのは難しいことです。でも、子どもたちが強制的に働かされて作られたチョコレートをほしいと思わないですよね。

### フェアトレード商品に まつわるストーリー

例えば、右の写真のアクセサリーは、天然の素材「象牙椰子(ぞうげやし)」というものからできています。自生している種子から作っていますが、生態系に無理のない素材を使うために、自然落下した物のみを使っています。工房で働いているのは内戦が長く続いたコロンビアの女性たちです。工房は衛生的な環境で、それぞれの人が尊厳をもって仕事ができる仕組みになっています。さらに、アクセサリーを作った時に出る「削りカス」は養豚のエサとして有効活用されているフェアトレード商品なのです。フェアトレードというと、途上国での「貧困」の解決が目的とイメージされがちですが、今では多くの商品がこのように「人権」のみならず「環境」への配慮もされています。



商品は工房でひとつずつ  
手作りで作られている

### あなたも 世界を変える主人公

皆さんも毎日、何らかの買い物をしていると思います。でも、デザイン、味や価格は検討しても、商品の背景まで吟味することは少ないのでしょうか。もし、皆さんのが買い物の時に、商品の背景を知りたいと声を上げたとしたら、あるいは商品を購入する際の重要な選択肢として「人権」や「環境」を取り入れたとしたら、商品を作っている人たちはより多くのことに配慮してくれ、結果として地球がよりよくなっています。

SDGsの目標12「つくる責任 つかう責任」はまさにそのことを伝えようとしています。SDGsというと難しく考えてしまいがちですが、皆さんの日々の生活の中で、買い物をする時に、もう

少し考えて選ぶことで、世界を変えることができるのです。

さあ、今日からあなたも世界を変える主人公として、活躍してくださいね。



材料集めはローカルの人たちの  
仕事にもつながっている



(株)福市代表取締役  
高津 玉枝 さん

2006年に「持続可能な社会に向けて行動する人を扶やす」をミッションに掲げ起業。現在フェアトレードのセレクトショップ「Love & sense」を百貨店などで展開。商品を通じて世界の課題を伝えている。国際NGOの理事などを歴任。